

令和4年5月26日

令和4年度第1回理事会 議事録

1. 開催日時 : 令和4年5月26日(木) 14時00分～15時30分
2. 開催方法 : 遠隔で開催 (Zoom 会議)

3. 議 案 :

- 第一号議案 : 令和3年度事業報告
- 第二号議案 : 令和3年度決算報告
- 第三号議案 : 特別会員の推薦について

4. 報告事項 :

- (1) 「海洋会の行く末検討委員会」提言 (進捗報告)
- (2) 公社債・投資信託運用状況について
- (3) 令和3年度下期会長及び専務理事の職務執行状況報告

5. 出席者 (50音順、敬称略) (□: 会議室出席者、○: Zoom出席者、無印: 欠席)

理 事

石津 則昭	□岩本 勝美	○遠藤 充	□岡崎 一正	○掛谷 茂
葛西 弘樹	金田 章治	神田 一郎	○久門 明人	小寺 俊秋
小島 茂	○齊藤 威志	○佐藤 元洋	○長南 賢司	○橋本 正孝
□平塚 惣一	○藤井 照久	藤丸 明寛	光島 正宏	山崎 祐介

監 事

○岡本建之介
□佐田 昌弘

オブザーバー

□国土交通省海事局海技課 船員教育室長 中村 昭敏

5. 配付資料 :

- 配付資料ー1 令和3年度事業報告書 (案)
- 配付資料ー2 令和3年決算報告書 (案)
貸借対照表、収支計算書、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、
財産目録、財務諸表に対する注記、収支計算書に対する注記、附属明細書
- 配付資料ー3ー1 令和4年度特別会員の推薦について
- 3ー2 海洋会特別会員名簿
- 配付資料ー4 「海洋会の行く末検討委員会」提言 (進捗報告)
- 配付資料ー5 事業活動収支改善策の実行と行程
- 配布資料ー6 海洋会アンケート (案) ver. 11
- 配付資料ー7 令和3年度 (R3/4/1～R4/3/31) 公社債時価評価額推移表
- 配付資料ー8 令和3年度下期会長及び専務理事の職務執行状況報告書

<海洋会 平塚会長 挨拶>

お忙しい中ご参集いただきありがとうございます。コロナ禍の状況もだいぶ落ち着いてきておりますが、未だに、新規感染者が3万人を超えております。あまり油断してよい状況ではありませんが、海洋会活動も元に戻すことができることを望んでおります。本日は令和4年度第1回理事会です。皆様忌憚のないご意見等をいただければと思います。国交省船員教育室長中村昭敏様にWEBにてオブザーバーとしてご出席いただいております。理事会終了時にご挨拶を賜りたいと思います。

<事務局>

令和4年度第1回理事会は 遠隔出席者8名、会議室出席者3名、合計11名の出席で定足数を満たしており、定款第38条の規程に依り、理事会が成立していることが事務局より報告された。

<審議>

第一号議案 令和3年度事業報告について

配付資料-1に基づき、事務局より令和3年度の事業について報告が行われた。
審議の結果承認された。

第二号議案 令和3年度決算報告

配付資料-2-1、2-2、2-3、2-4、2-5、2-6、2-7に基づき事務局より決算について報告が行われた。審議の結果承認された。

<理事からのご意見は以下の通り>

- ・配付資料-7の令和3年度公社債・投資信託運用状況の評価額は決算資料のどこに出てくるのか。
また、この利益に対して税金がとられることはないのか。
(事務局) 公社債・投資新信託の評価額は、財産目録(基本財産及び特定資産)に記載されており、その増減で税金を発生することはありません。
- ・公社債・投資信託の評価額が増加した場合に売却することを考えないのか。
(事務局) 評価額の上がり下がりでの売却を検討することはありません。現状としては、推移を見守りたいと考えています。

第三号議案 特別会員の推薦

配布資料-3-1、3-2に基づき事務局より特別会員の推薦について説明が行われた。審議の結果、東京海洋大学から7名、神戸大学から2名、海技大学から1名、合計10名が特別会員として承認された。

報告事項(1) 「海洋会行く未検討委員会」(提言)進捗報告

配布資料-4に基づき事務局より「海洋会行く未検討委員会」提言の進捗について報告が行われた。報告事項中、海洋会本部事務所を移転し空室を賃貸化すること、神戸海洋会館を売却し、会館運営費を縮減することについて、6月に開催する定時社員総会にて承認を得ることになる。

<理事からのご意見は以下の通り>

- ・神戸会館の売却額は当初の計画の目標額を下回っていること、また、神戸事務局を縮小した形で移転先を考えるとその分縮減できないということで当初の資金計画とは大分状況が異なってくるのではないかと。

(事務局) 令和4年度で本部移転、神戸会館売却の整理がついた段階で、令和4年度の決算の確定値を持って、再度見直しを行い、常設委員会、理事会でご報告させていただきます。

- ・関門支部の場合は日本サルベージの門司支店に海洋会の支部事務局を置かせて頂き活動しています。他の支部でも企業のご協力が得られるのであれば、そのような方法を考えては如何でしょうか。

報告事項(2) 公社債・投資信託運用状況について

配付資料-7に基づき事務局より公社債・投資信託運用について報告が行われた。

令和2年度末には公社債・投資信託の評価額が前年度に比べて3000万円程増額となっていたが、令和3年度末には、前年度程の増額とはなっておらず、1500万円程の増額となった。

尚、国内債券(利付国債322回(10年))は、2022年3月20日償還されたので、現金で保持している。その他の債券は、全て海外債権であるので、評価額の推移を注意深く見守りたい。

報告事項(3) 令和3年度下期会長及び専務理事の職務執行状況報告

配付資料-8に基づき令和3年度下期の会長及び専務理事の職務執行状況について報告が行われた。

<国交省船員教育室長 中村昭敏 氏 挨拶>

日頃から国土交通省の海事行政、特に船員教育、施策にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。昨年度、船員教育の面から文部科学省に於いて主催されました「商船大学における海事人材育成に関する懇談会」が開催され、現状の問題及び課題の認識共有が図られました。皆様からご意見をいただき、良い方向に向いていくことを期待しております。今後とも宜しく願い致します。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び出席監事がこれに記名押印する。

令和4年5月27日

一般社団法人 海洋会

議長・代表理事

平塚 惣一

印

出席監事

岡本建之介

印

出席監事

佐田 昌弘

印